



自転車保険に入ろう

自転車は誰でも利用できる便利な乗り物ですが、**事故の加害者**になってしまふことがあります。万が一の事故に備えて、**自転車保険に加入**しましょう。

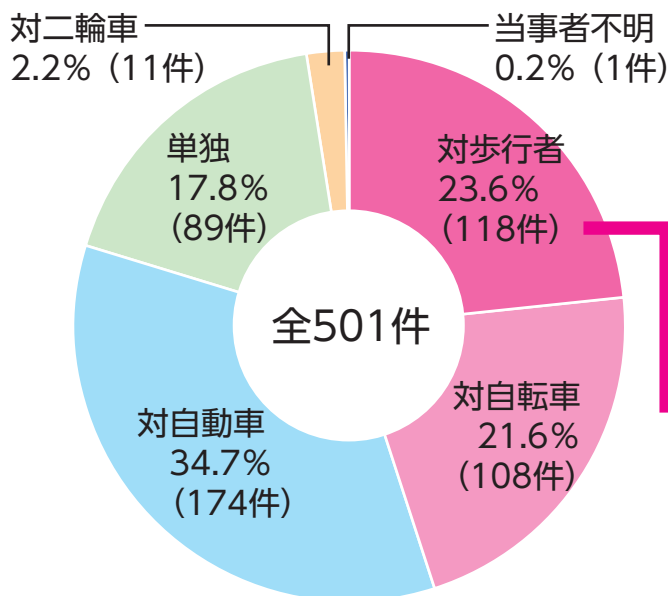
自転車が加害者になり、高額な賠償を請求された事例があります

賠償額
9,521万円

小学生が夜間自転車で坂道を下っていたところ、歩行中の女性に正面衝突。女性は頭の骨を折り、意識が戻らない状態となった。



歩行者と自転車、自転車同士の事故が多く発生しています



自転車運転者が加害者となった事故のうち、歩行者と自転車の事故、自転車同士の事故は、全体の45.2%を占め、車との事故よりも割合が高くなっています。また、歩行者との事故のうち、歩行者が死亡または重傷となった事故が約4件に1件発生しています。

対歩行者 118件の 内訳	死亡	重傷	軽傷	無傷
	2件 1.7%	25件 21.2%	88件 74.6%	3件 2.5%

事故類型別 自転車事故発生状況(平成27年・千葉県)

自転車保険(賠償責任保険)の種類と補償の対象

保険の種類や契約内容によって補償の対象が異なる場合があります。保険証券や加入者証、保険会社のホームページなどで契約内容を確認してください。

種類・名称	補償の対象 (加害事故の場合)	事故の相手		自分
		生命 からだ	財産	生命 からだ
個人賠償責任保険	個人賠償責任補償特約(注)あり	○	○	×
	特約なし	×	×	△
PTAや学校が窓口の保険 小・中学生総合補償制度、高校生総合補償制度 全国高P連賠償責任補償制度等		○	○	○
	自転車向け保険	○	○	○
TSマーク付帯保険		○	×	○

(注) 特約の名称は、保険会社により異なる場合があります。

個人賠償責任保険

他の人にケガをさせたり、他の人のモノを壊したりして法律上の損害賠償責任を負った場合に損害賠償額が補償される保険です。

TSマーク付帯保険

自転車安全整備店で購入または点検整備した自転車に貼られる「TSマーク」に付いている保険です。保険期間は1年間です。再度点検整備を受けると保険期間を更新することができます。



自転車保険(賠償責任保険)の加入に関するチェックシート

ここからスタート!

次のいずれかの保険に加入している

◆PTAや学校が窓口の保険

小・中学生総合補償制度
高校生総合補償制度
全国高P連賠償責任補償制度 等

- ◆自動車の任意保険
- ◆傷害保険 ◆火災保険
- ◆会社などの団体保険 ◆共済
- ◆クレジットカードの保険

いいえ(わからない)

はい

はい

保険の内容を確認してください

個人賠償責任補償特約※が付いている

※名称は保険会社によって異なる場合があります。

はい

いいえ(わからない)

自転車の加害事故による損害賠償に対応しています

注:契約内容によって自転車事故が補償の対象になっていない可能性もあります。もう一度、ご自分の契約内容(補償内容・保険期間・被保険者の範囲)をご確認ください。

特約の追加で対応できます

自転車向けの保険に加入している

はい

いいえ(わからない)

TSマークに記入された点検日からの経過時間が1年以内

はい

はい

使用している自転車にTSマークが貼ってある

いいえ(わからない)

点検日



TSマーク

いいえ(わからない)

自転車の加害事故による損害賠償に対応していない可能性が高いです!

- もう一度、保険証券や加入者証などで契約内容を確認してください。
- 自転車の加害事故による損害賠償に対応していないようであれば自動車の任意保険や傷害保険などへの特約の追加、自転車向けの保険の加入、TSマークの付帯保険をお勧めします。



点検整備をしよう

自転車も車の仲間です。車と同じようにタイヤの空気圧やブレーキ・ライトなどの点検・整備を定期的に行いましょう。思わぬ事故を防ぎます。

自転車の点検項目

合言葉は「ぶたはしゃべる」

ぶ た は	ブレーキ	前も後ろもよく利くかな？
	タイヤ	すり減っていないかな？空気はしっかり入っているかな？
しゃ (車体)	反射器材	後ろだけでなく横にも付いているかな？汚れていないかな？
	ライト	点灯するかな？レンズは汚れていないかな？
しゃ (車体)	サドル	高すぎたり、ぐらついたりしていないかな？ (またがった時、両足のつま先が地面に軽くつく高さ)
	ハンドル	曲がっていないかな？(前輪と直角に固定)
	ペダル	曲がっていないかな？足がすべらないかな？
しゃ (車体)	チェーン	ゆるみすぎていないかな？
	ベル	ちゃんと鳴るかな？ ハンドルを握ったまま鳴らせる位置にあるかな？



自転車が整備されていないと...

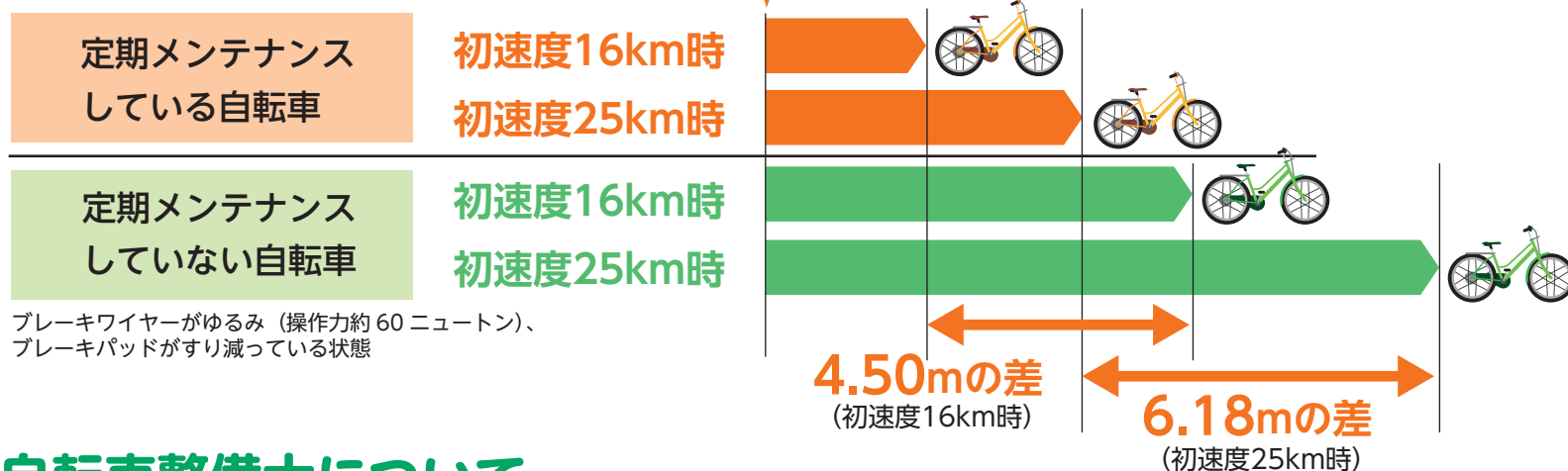
例えばブレーキがきちんと整備されていない状態だと、濡れている路面でブレーキをかけたとき、初速度25kmの場合で6.18mもの差が生じます。

ブレーキ制動距離テスト



ブレーキ

*自転車の性能比較テスト「整備されている自転車」vs「整備されていない自転車」(平成25年12月26日自転車の安全利用促進委員会)から抜粋



ブレーキワイヤーがゆるみ(操作力約60ニュートン)、ブレーキパッドがすり減っている状態

自転車整備士について

「自転車安全整備店」には、自転車の点検整備と安全利用の指導について専門的な知識を持っている「自転車整備士」がいます。自転車整備士による点検整備(有料)を受けた自転車には、「TSマーク」が貼られます。「TSマーク」には傷害保険と賠償責任保険が付いています。





反射器材(リフレクタ)を付けよう

夜間、車や歩行者との交通事故を防ぐため、自転車の前につける**ライト(前照灯)**、**後部の反射器材(または尾灯)**と合わせて、**側面にも反射器材(リフレクタ)**を取り付けましょう。道路を横断する際に**車から発見されやすくなります**。

自転車に装着しなくてはいけない「ライト」と「反射器材」

ライト(前照灯)

進行方向を照らし、前から来る車や歩行者に自転車の存在を知らせます。
前方10mの道路上の障害物が見える明るさが必要です。
(道路交通法第52条)

後部の反射器材(または尾灯)

後ろから来る車に自転車の存在を知らせます。
色は赤か橙色で、夜間100m後方からよく見える必要があります。
(道路交通法第52条)

側面の反射器材

夜間、道路を横断する際に車から発見されやすくなります。
(千葉県自転車条例第14条)



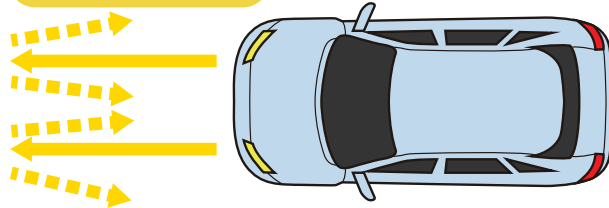
反射器材(リフレクタ)とは

光学的に特別な加工がされており、車のヘッドライトなどの光が当たると、強い光を運転手の方向に返すようになっています。自転車の後ろに装着する反射器材(リフレクタ)は、自転車の後方100mから車のヘッドライト(ハイビーム)で照らし、容易に確認できる性能を備えています。

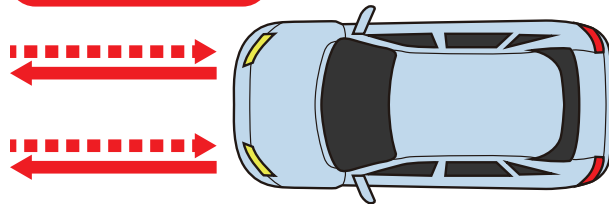


自転車の側面(スポーク)につける反射器材の例

鏡などの場合 反射した光が拡散する



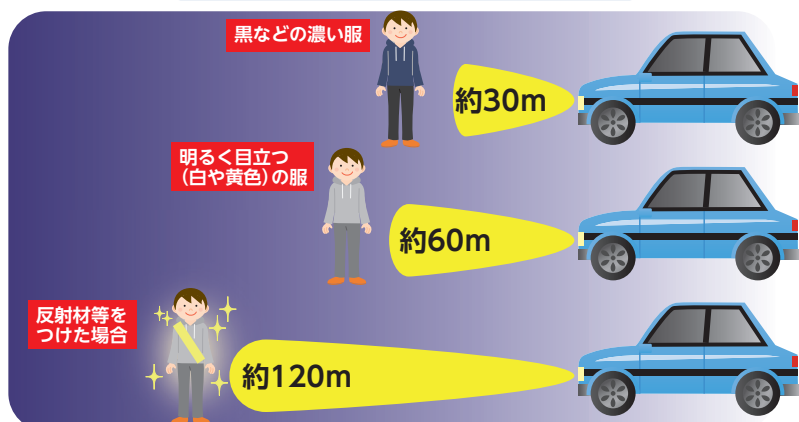
反射器材の場合 反射した光がそのまま返る



明るい服装や反射材を身につけよう

ドライバーが危険を察知して急ブレーキを踏んだ場合、止まるまで時速40kmで約17m、時速60kmで約33mかかります。服の色や反射材の有無によってドライバーからの発見の早さは大きく変わります。自転車に反射器材を付けるのと合わせて、自転車に乗るときは明るい服装をしたり、反射材を身につけるようにしましょう。

服の色等による見え方の違い





ヘルメットをかぶろう

自転車用のヘルメットは、転んだときや交通事故にあったときに、衝撃から頭を守ってくれます。

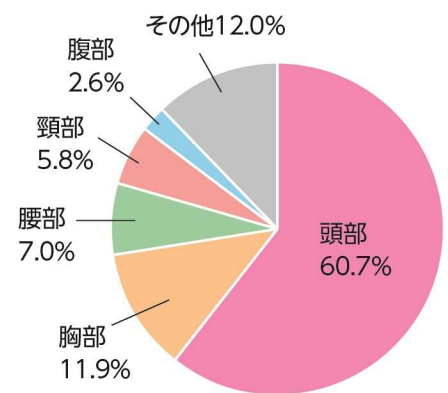
交通事故の被害を軽減するためには、頭部を守ることがとても重要です。年齢に関わらず、日常生活でも、自転に乗るときはヘルメットをかぶりましょう。

特に、自転車事故やケガの多い、子どもと高齢者は、自分を守るために必ずヘルメットを着用しましょう。

自転車乗車中の事故で亡くなった方のうち、6割以上が頭のケガが原因です

自転車乗車中に事故にあうと、車体に強く打ち付けられたり、転倒して縁石や路面などに強打したりして、頭に大ケガをし、重い障害が残ったり、亡くなったりする確率が高くなります。大切な命を守るためにもヘルメットを着用しましょう。

自転車事故による損傷部位別死者数の割合 (平成27年・全国)



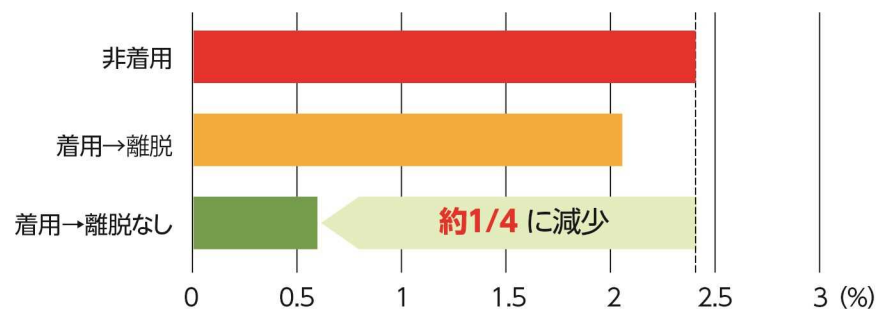
ヘルメット着用の効果は？

自転車用のヘルメットを正しく着用することにより、頭のケガにより亡くなる方の割合は約4分の1に減るというデータがあります。

ただし、ヘルメットを着用していても、衝撃を受ける前に脱げてしまえば効果は期待できません。「あごひも」を正しく締めめることも大切です。

ヘルメット着用状態別 死者の割合 (平成19~23年)

*公益財団法人交通事故総合分析センターの分析による。



子どもと高齢者のヘルメット着用が大切な理由

平成27年、県内の小学生、中学生、高校生の交通事故に占める自転車事故の割合は、小学生では約半分、中学生・高校生では約8割にものぼります。

また、自転車事故で亡くなった方のうち8割近くが65歳以上の高齢者です。



小・中・高校生別の交通事故件数 (平成27年・千葉県)

区分	小学生	中学生	高校生
自転車関係	305件 51.4%	246件 78.3%	565件 80.1%
その他事故	288件	68件	140件

年齢層別 自転車事故による死者数 (平成27年・千葉県)

